

呉市 生成AI活用の手引

－生成AIは、あなたの仕事の相棒です－
相棒といっしょに、楽しく仕事をしてみましょう！

初版

行政改革デジタル推進第1課

行政改革デジタル推進第2課

令和5年12月



※本手引は「大分市生成AI活用の手引き」を参考に作成しております。

目次

生成AIを使ってみよう！！

1. はじめに	…3
2. 生成AIの主な使い方	…4
3. 生成AIへ作業依頼/質問するポイント	…4
事例①「説明会の案内文」及び 「説明会冒頭の挨拶文」を作成する	…6
事例①の解説:ステップ1 案内文作成	…7
事例①の解説:ステップ2 要約	…8
事例①の解説:ステップ3 挨拶文作成	…9
事例②研修に関する進め方のアイデア出し	…10
事例②の解説:ステップ1 研修会の進め方	…11
事例②の解説:ステップ2 目標設定	…12
事例②の解説:ステップ3 アンケート	…13
事例②の解説:ステップ4 選択肢作成	…14
4. 生成AIを上手に使うための注意事項	…15
非推奨利用事例	
事例① : 個人情報や機密情報の入力	…16
事例② : 正確性が欠かせない内容を聞くこと	…17
事例③ : 特定の著作物に類似したものの生成	…18
5. その他活用事例抜粋	…19



1.はじめに

この手引は、呉市の職員が業務において生成AIを利用する場合のポイントを簡単にまとめたものです。

あなたの作業を助けてくれる有能な相棒として、楽しく使っていきましょう！

生成AIを利用できる業務の範囲

主に次のような業務の範囲で、生成AIを利用することを想定しています。

- 文章の**要約、翻訳、平易に書き改める**こと
- 挨拶や案内文などの**文章等の素案を作成する**こと
- 文章の**校正または改善する**こと
- 公開されている**情報や文章を表などに整理する**こと
- **着想を得たり、アイデアを発展させる**こと
- エクセルのマクロ作成などの**プログラムを作成・修正する**こと
- よくある質問（**質疑応答集**）の**素案を作成する**こと など



これらはいくまで一例です。利用しながら業務の範囲について見直す場合があります。

生成AIは、利用者がAIに作業を指示することで、AIが作業を行います。

2.生成AIの主な使い方

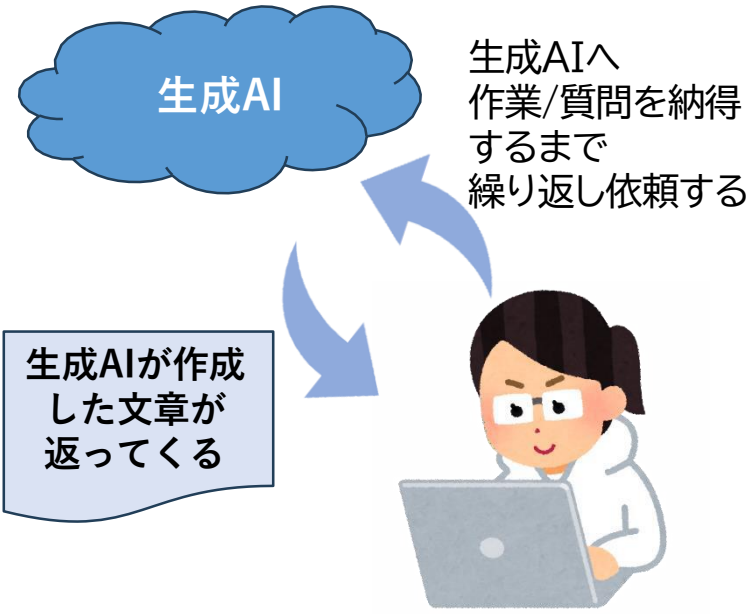
◎推奨利用事例

- 文章作成補助
(文案作成、文章添削、要約、翻訳など)
- アイデア出し
(考えの整理、業務の進め方のヒントを得るなど)

✖非推奨利用事例

- 個人情報や機密情報を使った質問
(氏名、住所、第三者への提供・公開を前提としていない情報など)
- 正確性が欠かせない内容を聞くこと

3.生成AIへの作業依頼/質問するポイント



生成AIに仕事を依頼するサイクル

内容を整理して、作業依頼 / 質問する

- ①自分の立場を入力：
AIに与える役割（行政分野、立場など）を指定
- ②目的を入力：前提条件、対象などを指定
- ③出力形式：
何をさせるか、文字数、箇条書きなどを指定
- ④質問を繰り返して、精度の高い(納得のいく)回答を引き出す。必要に応じて①～③の条件等を追加する。

生成AIは、連続的に作業依頼 / 質問をすることで、より精度の高い(納得する)結果を得ることができます。



生成AIは質問・指示情報（プロンプト）によって回答が変わります。

プロンプトとは、生成AIに対する質問や指示を表現するためのテキスト入力です。
プロンプトの作成にはコツがあります。具体的な指示を出したり、条件をしばったり、表現方法を指定したりすることで、より精度の高い回答を得ることができます。
また、テンプレートやフレームワークを利用することも効果的です。
生成AIのプロンプトのテンプレート基本構成は、「命令書」「制約条件」「入力文」「出力文」です。

※生成AIに作業依頼/質問する際、以下のように入力すると、ある程度精度の高い回答を得やすくなります。

プロンプト基本構成

命令書

あなたは、自治体の職員です。以下の制約条件で{作業内容}してください。

制約条件

- ・箇条書き・〇〇文字以内
- ・課内の職員に共有するため など

入力文:{入力文章}

ChatGPTからの
回答文章

どんな立場で何をするのか？
どんな条件で？ どんな目的で？
を考えてプロンプトを作ってみましょう！

例：文章の要約

#命令書: あなたは {プロの編集者} です。
以下の制約条件と入力文をもとに {最高の要約} を出力してください。

#制約条件:

- ・文字数は300文字程度
- ・小学生にもわかりやすく
- ・重要なキーワードを取り残さない
- ・文章を簡潔に

#入力文: {入力文章}



事例① 「説明会の案内文」及び「説明会冒頭の挨拶文」を作成する

【業務シーン】

呉市の職員向けに、生成AIに関する説明会を実施する担当となり、「説明会の案内文」および「説明会冒頭の挨拶文」を作成する業務において、生成AIを利用して、以下の手順で文章を作成します。

【生成AIへの依頼手順】

ステップ1：説明会の案内文を作成

ステップ2：案内文を要約、補足を追加

ステップ3：説明会冒頭の挨拶文の原案を作成

ステップ4：生成AIで作成された文章を自分自身で確認・手直しを行う

※生成AIに対して、ステップ1～3を連続して作業依頼します。

文章を一から考えるより、短時間で出来上がりました

生成AIの画面



あなたは自治体の職員です。
次の条件を基に、生成AIの説明会に関する案内文を作成してください。

- ・職員向けに実施
- ・内容は400文字以内とする。
- ・ですます調



生成された回答

【自治体名】では、自治体職員向けに生成AIの説明会を開催することとなりました。この説明会では、生成AIの活用方法やその効果について詳しくご説明いたします。

生成AIは、近年注目を浴びている人工知能の一種であり、様々な分野での活用が期待されています。自治体においても、行政業務の効率化やサービス向上のために、生成AIの導入を検討している方も多いことと思います。

この説明会では、生成AIの基本的な仕組みや機能について解説するとともに、具体的な事例や導入事例についてもご紹介いたします。また、生成AIの利点や課題についてもお伝えし、導入にあたっての注意点やポイントについてもご説明いたします。

説明会は、【開催日時】に【会場名】で実施いたします。参加費は無料ですので、ぜひ多くの職員の皆様にご参加いただきたく思います。なお、定員に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

生成AIの説明会は、自治体職員の皆様がより効果的に業務を遂行するための一助となることを目指しています。ぜひこの機会に、生成AIの可能性やメリットをご理解いただき、将来の業務改革にお役立てください。

お申し込みや詳細については、別紙の申込書をご確認いただくか、【連絡先】までお問い合わせください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



次の内容を含めてください。文字数は200文字とします。

- ・開催日時は令和5年12月22日
- ・開催場所は呉市役所7階会議室
- ・参加費について記述をなしにする
- ・定員は50名



生成された回答

【自治体名】では、令和5年12月22日に自治体職員向けの生成AIの説明会を呉市役所7階会議室にて開催いたします。この説明会では、生成AIの活用方法や効果について詳しく解説します。具体的な事例や導入事例もご紹介いたします。定員は50名となっており、参加費はございません。お申し込みは先着順となりますので、お早めにご応募ください。詳細については別紙の申込書をご確認いただくか、【連絡先】までお問い合わせください。ぜひ多くの職員の皆様にご参加いただき、生成AIの可能性を一緒に探求しましょう。

事例①の解説：ステップ1 案内文作成

ステップ1
案内文作成

ステップ2
要約

ステップ3
挨拶文作成

入力例

あなたは自治体の職員です。

立場

次の条件を基に、生成AIの説明会に関する案内文を作成してください。

趣旨

- ・ 職員向けに実施
- ・ 内容は400文字以内とする。
- ・ ですます調

対象
・
条件

Point

- ・ 生成AIの役割(立場)を指定
- ・ 質問・指示情報(趣旨)は具体的かつ簡潔に
- ・ 対象・条件を加えて更に詳しい内容に

回答

【自治体名】では、自治体職員向けに生成AIの説明会を開催することとなりました。

(略)

この説明会では、生成AIの基本的な仕組みや機能について解説するとともに、具体的な事例や導入事例についてもご紹介いたします。また、生成AIの利点や課題についてもお伝えし、導入にあたっての注意点やポイントについてもご説明いたします。

説明会は、【開催日時】に【会場名】で実施いたします。

(略)

お申し込みや詳細については、別紙の申込書をご確認いただくか、【連絡先】までお問い合わせください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

事例①の解説：ステップ2 要約

ステップ1
案内文作成

ステップ2
要約

ステップ3
挨拶文作成

入力例

次の条件を追加する。

- ・ 開催日時は令和5年12月22日
- ・ 開催場所は呉市役所7階会議室
- ・ 参加費について記述をなしにする
- ・ 定員は50名

追加条件

ステップ1の回答
文字数多かったな...

Point

ステップ1につづけて、条件を
追加して回答してもらう



回答

【自治体名】では、令和5年12月22日に自治体職員向けの生成AIの説明会を呉市役所7階会議室にて開催いたします。

この説明会では、生成AIの活用方法や効果について詳しく解説します。具体的な事例や導入事例もご紹介いたします。

定員は50名となっており、**参加費はございません**。お申し込みは先着順となりますので、お早めにご応募ください。

条件がうまく指定できない場合は手修正

詳細については別紙の申込書をご確認いただくか、【連絡先】までお問い合わせください。ぜひ多くの職員の皆様にご参加いただき、生成AIの可能性を一緒に探求しましょう。

事例①の解説：ステップ3 挨拶文作成

ステップ1
案内文作成

ステップ2
要約

ステップ3
挨拶文作成

入力例

説明会の冒頭の挨拶文を作成してください。

趣旨

Point

ステップ1や2に続けて質問をした場合、立場や目的を再入力する必要はない。
生成AIは先に入力した内容を反映して回答をくれる。



回答

こんにちは。本日は、自治体職員向けの生成AIの説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

生成AIとは、人工知能の一種で、データから新しいコンテンツを自動的に生成する技術です。生成AIは、様々な分野で活用されており、ビジネスや教育、エンターテインメントなどに革新的な影響を与えています。

この説明会では、生成AIの活用方法やその効果について詳しくご説明いたします。
自治体の業務改革やサービス向上に向けて、生成AIがどのような役割を果たすことができるのか、共に学んでいきましょう。

皆様のご参加に心より感謝申し上げます。
それでは、説明会を始めさせていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

事例② 研修に関する進め方のアイデア出し

生成AIの画面

【業務シーン】

呉市職員向けに、防災対策に関する研修を実施する担当となり、研修に関する進め方のアイデア出しをAIと行います。アイデア出しをした後は、目標等を設定し、カリキュラムや研修後のアンケートを作成していきます。

【生成AIへの依頼手順】

ステップ1 研修を企画する際の進め方をAIに相談

ステップ2 AIからの回答を基に目標と対象を設定

ステップ3 研修後のアンケートを作成

ステップ4 アンケートの回答形式を変更

最初のアイデア出し(素案)をAIで作成
ブラッシュアップで質の高い企画書が出来上がりました

あなたは自治体の職員です。
防災対策に関する研修を実施します。
どのように進めればよいか、提案してください。また、不足している情報があれば指摘してください

生成された回答
防災対策に関する研修を実施する際には、以下の手順に従って進めることを提案します。

1. 目的の明確化:
まず、研修の目的を明確にしましょう。例えば、地震や洪水などの自然災害に備えた対策の強化、住民への適切な情報伝達方法の確立、災害時の避難所運営の能力向上など、具体的な目標を設定します。

目標を災害時の適切な行動とし、研修の対象者を行政職員とするとどうなりますか。

生成された回答
目標を「災害時の適切な行動」とし、研修の対象者を行政職員に限定する場合、以下のようなアプローチが考えられます。

1. 災害時の基本知識の提供:
研修では、地震や洪水などの主要な自然災害に関する基本的な知識を提供します。具体的には、災害の種類や発生メカニズム、適切な行動指針、避難場所の選定方法などを学びます。
2. 行政職員の役割と責任の明確化:
行政職員が災害時に果たすべき役割や責任を明確にすることが重要です。災害時の指揮統制体制や連絡手段、重要な情報の収集・共有方法などを学び、円滑な対応ができるようにします。
3. 避難所の運営や支援活動の実践:
行政職員は災害時に避難所の運営や住民支援活動を行う場合があります。研修では、避難所の開設手順、避難者の受け入れ・支援方法、物資の管理・配布などについて、実践的なトレーニングや事例検討を行います。
4. シミュレーションやロールプレイの活用:
研修では、実際の災害シナリオを想定したシミュレーションやロールプレイを活用します。行政職員が災害時の状況に即した判断や対応を行うことを通じて、実践的な能力の向上を図ります。
5. 連携体制の確立と演習:
行政職員は他の関係機関や地域住民との連携が重要です。研修では、関係機関との連携方法や情報共有の仕組み、地域住民とのコミュニケーション手法などを学び、連携体制の確立を目指します。また、実際の災害シミュレーションや演習を通じて、連携の実践力を養います。

以上のようなアプローチで研修を進めることで、行政職員が災害時に適切な行動をとる能力を向上させることができます。

事例②の解説：ステップ1 研修会の進め方

ステップ1
研修の進め方

ステップ2
目標設定

ステップ3
アンケート

ステップ4
選択肢作成

入力例

あなたは自治体の職員です。

防災対策に関する研修を実施します。

どのように進めればよいか、**提案**してください。
また、不足している情報があれば**指摘**してください。

立場

条件

趣旨

Point

生成AIと会話し、業務の進め方や準備しなければいけないもの等のヒントを得る

回答

目的の明確化: まず、研修の目的を明確にしましょう。例えば、地震や洪水などの自然災害に備えた対策の強化、住民への適切な情報伝達方法の確立、災害時の避難所運営の能力向上など、具体的な目標を設定します。

対象者の選定: 研修の対象者を選定しましょう。自治体内の関係部署や関係者、地域住民など、防災に関わる人々を対象にすることが一般的です。また、役職や職種に応じて内容をカスタマイズすることも検討しましょう。

教材の準備:
講師の選定:
スケジュールの調整:
アウトプットの確保:

研修の目的、対象者などを決める必要があるとAIから提案

不足している情報として～

事例②の解説：ステップ2 目標設定

ステップ1
研修の進め方

ステップ2
目標設定

ステップ3
アンケート

ステップ4
選択肢作成

入力例

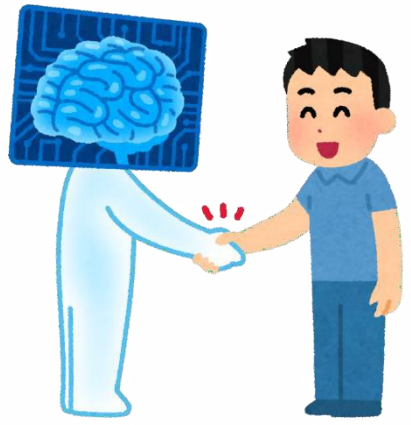
目標を**災害時の適切な行動**とし、

目的

研修の対象者を**行政職員**と

対象

するとどうなりますか。



Point
ステップ1で生成AIから提案された目的と対象者を設定した場合・・・

回答

目標を「災害時の適切な行動」とし、研修の対象者を行政職員に限定する場合、以下のようなアプローチが考えられます。

災害時の基本知識の提供: 研修では、地震や洪水などの主要な自然災害に関する基本的な知識を提供します。具体的には、災害の種類や発生メカニズム、適切な行動指針、避難場所の選定方法などを学びます。

行政職員の役割と責任の明確化: 行政職員が災害時に果たすべき役割や責任を明確にすることが重要です。災害時の指揮統制体制や連絡手段、重要な情報の収集・共有方法などを学び、円滑な対応ができるようにします。

避難所の運営や支援活動の実践:
シミュレーションやロールプレイの活用:
連携体制の確立と演習:

具体的な例が生成AIから例示

事例②の解説：ステップ3 アンケート

ステップ1
研修の進め方

ステップ2
目標設定

ステップ3
アンケート

ステップ4
選択肢作成

入力例

この研修会の参加者に、

対象

受講後の感想を聞きたいので

目的

アンケートを作成してください。

趣旨



Point

ステップ1で「アウトプットの確保」について提案があったので、生成AIにアンケートの設問を考えてもらおう

回答

- 1.研修の満足度を教えてください。
- 2.研修の内容について、どのような点が特に役に立ちましたか？
- 3.研修の内容について、改善してほしいと思う点がありますか？
- 4.研修を受講したことで、防災対策に対する意識や知識は向上しましたか？
- 5.研修で学んだことを実際の業務に活かすことができましたか？もしそうでない場合、どのような支援やサポートが必要だと思いますか？
- 6.研修で特に印象に残った内容やエピソードはありますか？具体的に教えてください。
- 7.研修の内容や方法について、どのような点が良かったと思いますか？
- 8.今後の研修に期待する内容やテーマはありますか？
- 9.その他、研修に関する意見や提案があればお聞かせください。

事例②の解説：ステップ4 選択肢作成

ステップ1
研修の進め方

ステップ2
目標設定

ステップ3
アンケート

ステップ4
選択肢作成

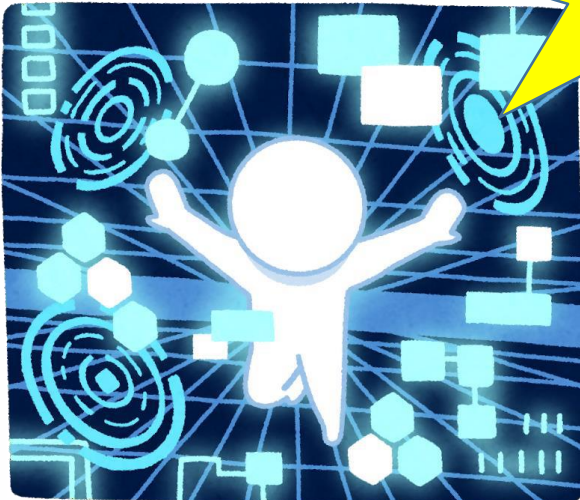
入力例

アンケートを4択の選択肢に
してください。

趣旨

Point

生成AIに作業を手伝ってもらえれば、業務を効率化できる！？



回答

1. 研修の満足度を教えてください。
 - ・ 非常に満足する
 - ・ 満足する
 - ・ まあまあ
 - ・ 非常に不満足
2. 研修の内容について、どのような点が特に役に立ちましたか？
 - ・ 知識の習得
 - ・ 実践的なトレーニング
 - ・ 演習やシミュレーションの活動
 - ・ 講師の分かりやすい説明
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
8. . . .

選択肢も
生成AIが作成

4.生成AIを上手に使うための注意事項



データ入力する際に遵守すべきこと

- (1) **個人情報、機密情報及び業務において入手した第三者への提供・公開を前提としていない情報**は入力しないでください。
- (2) **データが外部に出る可能性**があり得ることを念頭に入力内容を考えてください。
- (3) **特定の著作者や著作物に類似したもの**を生成するような入力はしないでください。

生成AIからの回答を使う際に遵守すべきこと

- (1) **生成物の内容が正確かどうか確認する。**
- (2) **著作権を侵害していないか確認する。**
- (3) **登録商標権を侵害していないか確認する。**



非推奨利用事例①：個人情報や機密情報の入力

状況：会議中にとったメモを議事録にしたい

入力例

次の文章の要点をまとめて、議事録を作成してください。

入力文
〇〇に関する会議
日時：令和5年12月1日

出席者は **呉市太郎** 氏（電話番号〇〇〇〇）

朝日町2番31号に住んでいる**呉市花子**さんからの

相談があり、**その対応は**・・・

Point

要約や議事録作成のもとになる文章に、入力してはいけない情報は含まれていないか？

個人情報の入力はダメ！



機密情報の入力はダメ！



非推奨利用事例②：正確性が欠かせない内容を聞くこと

👤 家族介護欠勤について教えてください

呉市例規集 (第6類 人事) 家族介護欠勤とは、職員が自身の家族の介護を行うために欠勤することを指します。この場合、欠勤の理由として介護対象家族の負傷、疾病、老齢などにより日常	呉市例規集 (第6類 人事2) 家族介護欠勤については、以下のような制度があります。 1. 介護休業制度	呉市例規集 (第5類 庶務) 家族介護欠勤とは、労働者が自身の家族の介護をするために、一時的に仕事を休むことを指します。この制度は、家族の介護を必要とする状況にある労働者が、
----------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

🗨️ 生成された回答

家族介護欠勤とは、職員が自身の家族の介護を行うために欠勤することを指します。この場合、欠勤の理由として介護対象家族の負傷、疾病、老齢などにより日常生活に支障があることが挙げられます。

家族介護欠勤の期間は、介護対象家族の介護状態ごとに6月以内の期間内で必要と認められる範囲で取得することができます。初年度は30日間、次年度以降は1年度につき5日間取得することができます。

家族介護欠勤の単位は、通常は1日または30分とされていますが、特に必要であれば連続した30分を単位として、30分未満の端数を単位とすることもできます。

なお、家族介護欠勤をする場合は、事前に任命権者に届出を行う必要があります。届出は呉市庶務事務システム等を利用して行い、欠勤の区分や理由を明記して提出する必要があります。

また、家族介護欠勤には給与の減額が伴う場合もあります。逮捕や勾留による欠勤の場合は、勤務時間1時間当たりの給与額が減額されます。

なお、家族介護欠勤は介護休暇とは異なります。介護休暇は、職員自身が介護を必要とする場合に取得する制度であり、期間や条件が異なります。

生成AIからの回答は必ずしも正しいとは限らない。検索の代わりに使用すると**間違った回答をされる場合がある。**

注意

Point

生成AIからの回答を鵜呑みにせず、根拠や裏付け、内容の正確性を必ず確認すること。

非推奨利用事例③：特定の著作物に類似したものの生成

入力例

〇〇の画像を作成してください。

Point

著作権等の侵害の恐れのある
入力はしないこと！！

注意

生成された画像イメージ



✖ ダメな入力例

- ・ アニメや漫画のキャラクター
- ・ 映画やドラマの登場人物
- ・ ゆるキャラなどのマスコット
- ・ 実在する人物

など

5.その他活用事例抜粋

- ・ HPに掲載する制度の説明文作成
- ・ 文章（国からの通知書等）を箇条書きに要約して、周知文作成
- ・ 文字数の多い資料からQAを作成
- ・ 新規事業立案時の口述書作成
- ・ 協議中のメモ書きから議事録や報告書を作成
(AI議事録との組み合わせも可能)



みなさんも生成AIの活用について
考えていきましょう！